



守口市のブランディング ーもり吉のプロモーションおよび自治体SDGsのあり方



DATA

- 主な連携先・メンバー
守口市企画財政部企画課／関西大学商学部荒木孝治ゼミ3回生(赤井彩夏・岩井星映・高橋愛奈・田口香里奈・橋原楓果・前地萌佳・山本紗世)
- 活動地域
大阪府守口市
- 活動期間
2019年度
- 活動資金
教員負担

活動の目的

- 1 守口市のゆるキャラ「もり吉」のプロモーション
- 2 自治体におけるSDGsのあり方の実践的な研究および提案



連携にいたる経緯

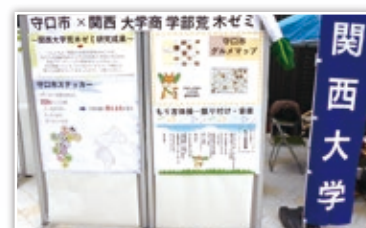
荒木ゼミの学生が守口市のヤングミーティングのメンバーであった。ミーティング時に、2018年度に行った関西電力(株)との協働プロジェクトの内容を話したところ興味を持っていただき、そこで荒木ゼミとプロジェクトを進めたいという打診を受け、連携にいたった。なお、協働プロジェクトの内容は、関西電力のゆるキャラである「はぴ太」君を2018年11月に関西で開催されるゆるキャラグランプリで優勝させようという活動であり、はぴ太は「企業・その他部門」で見事優勝した。



活動内容

次の3つのステップによる活動を行ってきた。

- ステップ1:** 2019年8月開催の本学オープンキャンパスにて、商学部の5専修より各1チームが参加し、地域ブランディングに関する研究発表を行った。400名を超える高校生等の参加者があった。当日は、もり吉君および守口市役所の方々にも参加いただいた。荒木ゼミでは、もり吉体操・もり吉の歌等を披露した。
- ステップ2:** 2019年11月3日開催の守口市民祭りにて、学生が「もり吉そっくりコンテスト」を企画・実施。参加犬は14頭で、総数350を超える投票により優勝犬が決定した。同時に、守口市グルメマップ(守口市内のレストラン・カフェ等の案内マップ)を配布すると共に、守口市のSDGsプロモーション案をポスター発表した。次に、コンテストの優勝犬を主人公として、守口市をプロモートするためのショートムービーを制作。これは、YouTubeの守口市公式アカウント(<https://youtu.be/y8O6dKoF0hk>)で公開中。
- ステップ3:** 自治体(守口市)におけるSDGsプロモーション案を精緻化し、一般社団法人未来教育推進機構(UMEDAI)主催の第1回SDGs探求Awards2019に応募した。応募テーマは「SEMs ～『してない』じゃなくて『しらない』だけ。SDGsをもっと身近に。～」で、学生部門で優秀賞を受賞した。



活動の成果

- 1 もり吉体操、もり吉の歌、守口市グルメマップ、ショートムービー『もり吉さんぽ』の制作
- 2 SDGs探求Awards2019の学生部門で優秀賞を受賞
- 3 関西大学第一中学校より3年生の生徒に対する学生のプレゼンテーションの依頼があり、2020年7月30日に実施



今後の課題・目標

- 1 自治体や企業のブランディングとSDGsのあり方の探求
- 2 学部を超え、中高大連携・産学連携・文理融合活動の強化

教員紹介



■ 商学部 教授

荒木 孝治
Takaharu Araki

専門は統計学。ゼミでは産学連携・文理融合による実践的な課題解決活動を行うなかで、多様な学生チームが様々なビジネスプランコンテストに挑戦し、成果を上げてきた。学外の活動としては、デミング賞委員を務め、企業の品質に関する問題解決・課題達成活動等の支援を行っている。